

【5月13日（月）朝礼の話】

10連休明け、5月最初の朝礼です。10連休は楽しく過ごせたでしょうか。

校長先生は家族で旅行をしたり、家のことをしたり、2日くらいは学校に来て仕事をしたりと忙しくも充実した十日間を過ごしました。また、改元に伴って、様々な行事のようすがテレビで放映され、特に5月1日はどこの神社やお寺でも、お正月のような賑わいでした。今年はお正月が2回あるような雰囲気でした。

さて、これは草平小学校の教室には、どの教室にもこのようなものが貼られています。この人は誰でしょうか。

この人は、アンリー・デュナンとって、「赤十字社」を設立した人です。

この人の絵が貼ってあるのは、草平小学校が「青少年赤十字社」、「JRC」に全校加盟している印です。JRCのJは「子ども」を表わす Junior のJ、Rは「赤」の Red のR、Cは「十字」の Cross のCです。

日本では、明治20年に、日本赤十字社という団体が正式に設立され、病院の運営や日本の国だけでなく、海外でも災害救護活動やチャリティ活動などを行っています。

この青少年赤十字では、態度目標「気づき」「考え」「実行する」を掲げています。草平小学校も、JRC生活委員会が募金活動や義援金活動をしています。日頃から「気づき」「考え」「実行する」ことを大切にし、JRCの一員として活動しています。

この春入学した1年生も、新しくJRCの会員となりました。各クラスで、その一員としての印のバッヂを担任の先生から渡していただきます。名札に付けてください。また、各クラスで今年度の署名をしてもらいますので、お願いします。

困っている人がいたら声をかけてみる、けんかをしていたら仲裁をするなど、小さなことでも自分たちの身の回りで起きたことに「気づき」、そして「自分に何ができるか」を考え、そのできると思ったことを行動に移すことができる、草平っ子でいてほしいと思います。

大変暑くなってきました。汗の始末等しっかりと、元気に過ごしましょう。

今日は5年2組の長崎先生のお話を聞きます。